

福祉文教常任委員会

1. 日 時 平成30年6月13日（水）

午前11時02分 開会 午後 1時14分 再開

午後 0時06分 休憩 午後 2時10分 閉会

2. 場 所 第3委員会室

3. 出席委員 吉本慎太郎委員長、南藤陽一副委員長、吉村範明委員、片山瞬次郎委員、
出戸清克委員、宮西健吉委員、宮川吉男委員

4. 欠席委員 なし

5. 委員会の議題

《市民共創部》

【あんしん相談センター】

〈報告事項〉・消費生活協力団体の委嘱について

【こども家庭課】

〈報告事項〉・平成30年度第1回カブッキーランド運営実行委員会の報告について
・平成30年度小松市保育士等キャリアアップ研修の実施について

【はつらつ協働課】

〈報告事項〉・こまつ市民大学の運営等について
・第14回小松市公民館フェスタの開催について

《教育委員会》

【未来の教育課】

〈報告事項〉・中学生サミットについて
・図書館システムSaaS「WebiLis」導入について

【学校教育課】

〈報告事項〉・平成30年度小松市学校給食調理等業務委託指名型プロポーザルの実施に
ついて

【市立高校】

〈報告事項〉・平成31年度高校入試における追検査等の実施について
・普通科推薦枠の変更について

《予防先進部》

【医療保険サポートセンター】

議案第62号 専決処分の承認を求めることについて中
平成29年度

専決第16号 小松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【ふれあい福祉課】

〈報告事項〉・避難行動要支援者名簿について

6. 委員長報告の要旨

■消費生活協力団体の委嘱について

近年増加している高齢者の消費者被害に関し、地域で高齢者の生活を支えている高齢者総合相談センターを消費者安全法に基づく「消費生活協力団体」として委嘱し、これまでの見守り活動に制度的裏づけを付与することにより、市との情報交換をこれまで以上に進め、消費者安全に関する連携を強化するものであります。

今回の委嘱により、これまで以上に効果的かつ円滑な見守り活動が可能となり、高齢者の消費者被害の早期の発見や解決、未然の防止につながっていくよう期待するものであります。

■カブッキーランドについて

カブッキーランドについては、平成29年12月1日のオープン以降、半年間で利用者5万人を達成するなど、高い人気を得ているとのことであります。今後も施設の安全対策に万全を尽くしていくとともに、事故が起きた場合においては、常に真摯な対応に努めていくよう求める意見が出されました。

■中学生サミットについて

今年度は、昨年度までのネット3か条のうち人間関係に重点を置き、アンケート結果の分析等をもとに、小松市全体としてどのように改善していくかの方向性を発信するとともに、小松市立学校PTA連合会と連携し、ネット問題について保護者と共に取り組む機会とするとのことであります。

これまで、情報モラルを含めたネットとの付き合い方を小松市全体で考え、共有してきたところではありますが、子ども達のインターネットの利用環境については、保護者の理解と協力が必要不可欠であります。今後は、中学生サミットの取り組み内容をしっかりと保護者へ周知しながら、親子一体となった取り組みとしていくよう求める意見が出されました。

サーズ ウェブアイリス

■図書システムSaaS「WebiLis」の導入について

空とこども絵本館・絵本館ホールの図書システムについて、サーバー機器の更新を契機に、
7月1日（日）から市立図書館、南部図書館が使用している図書システムSaaS
ウェブアイリス
「WebiLis」を採用することとなりました。これにより、3館の連携が可能となり、図書貸出カードの一元化とともに、図書の返却が3館で可能になるとのことであります。

市民の利便性を高める今回の取り組みを評価するとともに、3館がこれまで以上に市民に親しまれる施設となっていくよう期待するものであります。

■平成30年度小松市学校給食調理等業務委託指名型プロポーザルの実施について

小松市の学校給食調理等の業務委託については、衛生管理や食物アレルギー等のノウハウが高く、学校給食に実績のある事業者をプロポーザル方式により選定しているところであります。現在、市内の小中学校10校において2社の事業者に委託しているとのことではありますが、一部の委員より、今後の委託業務の拡大にあたっては、リスク管理上、特定の事業者に集中しないよう求める意見が出されました。